

第 20 期（令和3年度）

# 事業報告書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

社会福祉法人 炉暖会

# 令和3年度 社会福祉法人炉暖会 事業報告

特別養護老人ホーム炉暖の郷      かなおか地域包括支援センター

|     | 法人運営                        | 施設運営                                     | 外部活動           | かなおか包括                                                    |
|-----|-----------------------------|------------------------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------|
| 4月  | 評議員選任解任委員会                  | さくら祭り<br>職員大会(中止)<br>家族会(延期)             | ヤクルト贈呈式        | つながる会議<br>地域ケア個別会議<br>認知症サポーター養成講座<br>チームオレンジ活動<br>認知症カフェ |
| 5月  | 法人監事監査                      | 新茶祭り(特養)                                 | 静岡トヨタ加湿器贈呈式    | フレイル予防教室<br>認知症カフェ                                        |
| 6月  | 法人理事会(書面)<br>法人評議員会(書面)     | 静岡県知事不在者投票<br>バルサン害虫駆除<br>新型コロナワクチン1回目接種 | 六施設新人研修(さつき園)  | フレイル予防教室<br>地域ケア個別会議<br>認知症カフェ                            |
| 7月  | 機関誌発行                       | 新型コロナワクチン2回目<br>七夕祭り<br>職員ボウリング大会(中止)    |                | フレイル予防教室<br>認知症カフェ                                        |
| 8月  |                             | 夏祭り(各フロア)<br>慰霊祭(中止)                     |                | 地域ケア会議                                                    |
| 9月  |                             | 施設敬老会<br>職員旅行(中止)                        | 六施設施設長研修(リモート) | フレイル予防教室                                                  |
| 10月 | 機関誌発行                       | もみじ祭り(特養)<br>運動会(各フロア)<br>インフルエンザ予防接種    |                | 認知症カフェ                                                    |
| 11月 |                             | 防災訓練<br>文化祭(中止)<br>家族会(中止)               | 六施設施設長研修(リモート) | フレイル予防教室<br>地域ケア個別会議<br>地域ケア会議<br>認知症カフェ                  |
| 12月 | 介護保険実地指導<br>法人理事会<br>法人評議員会 | クリスマス会(各フロア)<br>餅つき(中止)<br>大掃除           |                | フレイル予防教室<br>認知症サポーター養成講座<br>チームオレンジ活動<br>認知症カフェ           |
| 1月  | 機関誌発行                       | コロナワクチン接種3回目<br>職員新年会(中止)                | 六施設施設長研修(さつき園) | 地域ケア会議<br>オレンジ活動リーダー会議<br>包括支援センター監査                      |
| 2月  |                             |                                          | 六施設施設長研修(リモート) | フレイル予防教室                                                  |
| 3月  | 法人理事会<br>法人評議員会             | 職員定期異動                                   |                |                                                           |

※ 施設運営活動として、他に各フロアでの季節の行事、毎月のお楽しみ食、お誕生会メニュー等の行事食の提供。理美容の実施。外部ボランティア訪問・音楽療法は新型コロナウイルス対策のため実施しなかった。

※ 職員研修は新型コロナウイルスの影響により外部研修は実施せず、各所属団体主催のweb研修や『お茶の水ケアサービス学院』のフォローアップ研修を契約し、各部門ごとに必要な研修に積極的に参加した。今年度は特に感染対策に力を入れ、感染対策委員会を中心に研修の複数回開催やマニュアル見直しなどを行った

## 令和 3 年度 事業報告

### (1) 特別養護老人ホーム 炉暖の郷

#### 【実績】

事業実績は当初予算対比+4,780 千円の前年度対比は+12,186 千円でした。  
年間稼働率は 97.6%となりました。

介護報酬改定があり改定率は+0.70%でした。改定により口腔衛生管理体制加算、栄養マネジメント加算が廃止となり新設された口腔衛生管理加算Ⅱ、科学的介護推進体制加算Ⅱを算定しています。

入退所状況では年間入所者数 33 名、退所者数 30 名となっております。退所者を見ると施設でご逝去されたご利用者様が 21 名、医療機関でご逝去されたご利用者様が 5 名、医療行為増加で医療機関から帰所できなかったご利用者様が 3 名、在宅復帰が 1 名となっております入院後施設へ帰所できないケースも変わらず多いです。

男女比率では男性 2 割、女性 8 割と圧倒的に女性が多いですが年々男性の割合も増えています。年齢別ですと最高齢は 102 歳、最年少は 49 歳で平均年齢は 85.8 歳となっておりますが年代別で比較すると 90 歳代が 4 割と一番多くなっています。

今年度は比較的退所者及び入院者が少なめで推移したため予算を上回る稼働率となりました。しかし平均介護度は 3.77 と年々高くなっておりそれに伴い医療ニーズが高くなり退所者や入院者が増え稼働率維持が困難になると予測されます。今後も安定した入所希望者の確保とスムーズな入所調整が課題となっております。

## 令和3年度 事業報告

### (1) 特別養護老人ホーム 炉暖の郷

#### 【活動】

##### 主な行事等

本年度も新型コロナウイルス感染症のため外出や施設単位の行事はすべて中止となり、フロアごとにイベントを企画・実施しました。感染予防対策としてイベント参加の時間割をユニット単位で決め、利用者様同士が密にならないよう工夫しました。さくら祭りや納涼祭、もみじ祭り等季節感のあるイベントを行い、その他にもユニット単位のお楽しみ食を実施し皆様に喜んでいただけました。

##### 職員研修等

研修については新型コロナウイルスの影響で外部研修の参加が厳しい状況でしたが、お茶の水フォローアップ研修の動画を本年度も契約していただき、内部研修で活用することができました。事業計画の目標については本年度は接遇に力を入れ、各フロアで接遇目標を設定し実施しました。スピーチロックをゼロにすることは難しいですが、職員が接遇について意識して取り組めたと思います。

## 令和3年度 事業報告

### (2) 短期入所生活介護 炉暖の郷

#### 《実績》

稼働率 70.9%

平均介護度 2.49

#### 予算達成・未達の原因

引き続き猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症（対策）の為、お休みになられる利用者様、ご家族による県外の往来や、体調不良（大事を取り）等で休まれる方もいた。

その反面、在宅での生活が困難で施設入所待ちの為ロングでの利用もあった。

#### 《活動》

##### 主な活動等

年間行事計画で外出の機会を設けていたが、新型コロナウイルス感染症の為外出する事が出来なかった。毎月行っているお楽しみ食、そして夏祭りやクリスマス等の季節毎の行事に関しては規模を縮小して行う形となった。

毎月行っている会議では職員の研修を含め新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底行っている。

また通常業務の中にフロア内、共有スペース、テーブル等の消毒を行い新型コロナウイルス感染症対策を行っている。

## 令和3年度 事業報告

### (3) デイサービスセンター 炉暖の郷

#### 【実績】

稼働率 64.5%

利用者数の増減 新規 26 名 利用中止 27 名

平均介護度 2.04

予算達成・未達の原因

新型コロナウイルスが感染拡大が続いてたため、しばらく利用を控える方、家族が濃厚接触者になって利用を中止する方がいたこと等が影響し数字が伸びなかった。加えて、利用回数が多い方が入所されるケースがあり影響を及ぼした。

#### 【活動】

主な行事等

年間行事計画に沿って季節に合わせた行事を行うことができた。感染対策をしながら実施したため、利用者様に多少不便をかけた感じになってしまった。

夏祭り、秋季運動会、クリスマス会等を実施した。

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

月一回のデイ会議の中で内部研修として身体拘束の防止等の研修を行った。

事業計画の目標に関しては、ほぼ達成できた。

## 令和 3 年度 事業報告

### (4) 訪問介護

#### 【実績】

予算達成率            69, 0 %

平均介護度            2. 5

#### 【予算達成・未達の原因】

1. 実績が予算目標値に 1 か月も達成できなかった
2. 営業不足、施設の周知不足

#### 主な行事等

- 1 毎月のヘルパー会議
- 2 毎月のミニ研修
- 3 「地域つながる会」参加（ズームにて）

#### 【研修活動】（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

- ・ミニ研修、個人研修、受講済み、コロナ化の影響でズーム研修
- ・事業計画目標は他部署との連携こまめに情報交換する、ヒヤリハットの活用、  
感染予防の呼びかけ、接遇マナーは職員間での甘えを感じたりする。

以上はほぼ達成で、他目標は達成している

#### 【令和 4 年度に向けて】

- ・職員 1 日 5 ～6 件、登録ヘルパー 3 件を目指す
- ・1 日の支援数最低 15 件
- ・営業活動
- ・真面目に気持ちのこもった支援の出来る職員です、協力し合い  
大切に思い業務遂行してまいります。

## 令和 3 年度 事業報告

### (5) 居宅介護支援事業 炉暖の郷

#### 【実績】

予算 13,440 千円に対して、実績 16,412 千円と 2,972 千円のプラスとなりました。累計予算対比は 122, 1%でした。

事業体制では 3 名、特定事業所加算Ⅲで実施していましたが、令和 4 年 2 月に 1 名が加わり、4 人体制となりました。特定事業所加算の算定は変更後届け出を行ってから 2 カ月後となるため、4 月より算定されますので、令和 3 年度は特定事業所加算Ⅲとなっています。

年間の利用者数は 1216 人で介護 882 人、予防 334 人。月平均 101 人でケアマネジャー一人当たり 33 人でした。令和 3 年度も安定した事業運営でした。

#### 【活動】

特定事業所加算算定事業所の要件として、「他法人が運営する指定居宅介護支援事業所と共同で事例検討会、研修会等を実施していること」があります。近隣の特定事業所加算算定の事業所と共同で金岡地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと事例検討会を年 2 回実施予定でした。しかし、コロナ感染の状況から 2 月に 1 回実施しました。また事例検討会は ZOOM 開催となりました。

また上記の理由からケアマネジャーに対し計画的に研修を実施していることの要件があります。令和 2 年 12 月に令和 3 年度計画を作成し実施してきました。研修もやはりコロナ感染の影響を受け集合研修は行えず、ネットサポートで行う視聴型の研修を活用しました。この研修方法は今後も活用する方針です。



## 令和3年度 事業報告

### (6) かなおか地域包括支援センター

#### 【実績】

稼働率                      請求総数 2,826 件（新規 99 件）  
                                 委託：1,851 件（初回加算 41 件 委託連携加算 40 件）  
                                 直：975 件（18 件）

利用者数の増減            新規相談受付 334 件（昨年度より 61 件増）

平均介護度                要支援 1 または 2 事業対象者のみ

#### 予算達成・未達の原因

- ・介護予防支援事業所については、昨年度より新規相談ケースが増加しており  
請求総数も増加している
- ・新規で委託する数は多少増加しているが、委託の請求総数は減少している  
予防から要介護認定への区分変更が多かったと推測する
- ・直で新規を受けた数は昨年同様となったが、請求総数は大きく増加している  
予防から要介護認定に区分変更となるケースが少なかったと推測する

年間を通じて、収入予算額程度の収入で推移することができた

- ・地域ケア会議・認知症初期支援集中会議・フレイル（介護予防）促進事業  
認知症カフェ・家族介護教室での委託費用については、それぞれの予算額内で  
実施することができた

#### 【活動】

主な行事等

主な行事等

総合相談事業：新規相談受付窓口機能

介護予防ケアマネジメント事業：介護予防ケアマネジメント

フレイル（介護予防）促進事業

フレイルチェック

フレイルサポーター支援

介護予防事業（派遣型介護予防教室）

介護教室（介護者の会）

継続的・包括的ケアマネジメント：地域ケア会議・圏域ケアマネ支援

地域つながる会議 ウェブ会議・研修

権利擁護：虐待・成年後見・消費者被害への対応と予防啓発

認知症関連事業：（認知症地域支援推進員活動）

認知症サポーター養成講座（ 金岡地区社協・金中）

チームオレンジかなおか持ち寄り会議

～認知症サポーターとの連携と運営～

認知症カフェ（ありす茶屋）

認知症初期支援集中チーム

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

・コロナ感染予防ウェブ研修

・所内会議の実施

困難事例 ケースカンファレンス

事業計画の半期ごとの評価

予定業務の内容・進行の確認と役割分担

・圏域に向けたウェブ研修

・在宅ワークの実施